

◆活動の拠点となる

6つの部会

各部会は、基本的に市の組織に合わせて設置されています。第1部会は総務部や消防、ほかの部に属さないもの、第2部会は市民生活部、第3部会は保健福祉部、第4部会は観光経済部、第5部会は都市整備部、第6部会は教育部を担当しています。各部会は、これまで数回の会議を開催していますので、その取り組みを紹介します。

■第1部会（行政推進）

第1部会は、まちづくりや国際交流、情報公開、広報広聴、財政、行政改革、広域行政、防災、消防など、幅広い分野を担当しています。部会員は10人で、これまで4回の部会を開催しました。

その中で、部会の開催は月1回程度とすることや部会の進行役は交代制で行うことなどを確認しました。



▲平成19年度の市の予算書

また、市の財政状況を勉強するため、市の職員を招き勉強会を開いています。特に補助金や助成金については各委員が興味を示したため、自分たちで予算資料を見ながらの検討となりました。

■第2部会（生活環境）

第2部会は、町内会や防犯、交通、墓地、消費生活、税金、生活相談、ごみ問題、公害対策、環境保全などを担当しています。部会員は12人で、これまで4回の会議を開催しました。はじめに、市民生活部に所属する3つのグループからそれぞれの業務について説明を受けました。



▲クリンクルセンター内で行われている委託業務

その中で、クリンクルセンターの運営管理にあたって相当数の委託業務があるため、市が委託している業務の内容や委託先などについて、市

から資料の提出を受け勉強会を開きました。

その後、今後部会で取り組むテーマについて検討を行いました。進め方がはつきりしていないため、市民生活部を包括できるタイトル『地域の環境整備』と『安心で安全なまちづくり』をテーマにして動き出すことにしました。

■第3部会（保健福祉）



▲登別市社会福祉協議会が行った『きずな夜学校』

第3部会は、社会福祉や保健福祉、児童福祉、国民健康保険、年金、医療、介護保険、障がい福祉、保育、保健、生活保護、母子などを担当しています。部会員は15人で、これまで4回の部会を開催しました。

はじめに、保健福祉部に所属する各グループから所管する業務の説明を受け、2回目の開催では市と社会福祉協議会の関係について理解を深めるため、社会福祉グループからその説明を受けました。

次の開催では、各委員が考えてい

ることや疑問に思っていることなどを議論しましたが、自分たちだけでは解決できないため、会員の知識の習得や市との情報交換の必要性を感じていました。

その後、敬老会補助金や家族介護慰労金の助成内容、国民健康保険税や介護保険料の算定方法について、市の担当者から具体的な説明を受けました。

■第4部会（産業労働）

第4部会は、観光や企業立地の促進、雇用の確保、商業、農業、林業、水産業、工業、労政を担当しています。部会員は17人で、これまで4回の部会を開催しました。

第4部会は、各委員がやりたいことや取り組みたいことを最初に発表し合い、その内容を『アイデア』と『取り組みたいこと』の2つに分け、その中で『取り組みたいこと』に大きく4つのテーマが確認できたので、今後はこれら4つのテーマについてどのように具現化していくのか検討することにしました。

■第5部会（都市整備）

第5部会は、部会員が10人で、これまで5回の部会を開催しています。はじめに、第4部会と同じように各委員の知りたいことややってみようことなどを発表し合いました。その中で、事務事業評価に対する行政